

# 関西大学「ビジネスコンプライアンススクール」

テーマ : 「企業価値を創造するCSR・コンプライアンス経営」

構成 : 10月6日 開講記念シンポジウム、及び10月21日～1月26日 全7回の講義

共催団体: リーガル・リスクマネジメント研究機構(LRMI)、日本組織内弁護士協会(JILA)

後援団体: 経営倫理実践研究センター(BERC)、日本経営倫理士協会(ACBEE)

開催方法: ZOOMによるオンライン参加、YoutubeによるLIVE視聴

※最終回(2021年1月26日)の開催方法は別途決定します。

開講趣旨:

「コンプライアンス＝法令遵守」は間違いです。

現代企業においては、「社会に対して果たすべき企業の責任」と解する必要があるでしょう。すなわち、コンプライアンス・プログラムは、企業を想定外の損失から守る「マネジメント・システム」であり、また企業価値を創造する「エンジン」です。

本講座は、企業の成長に不可欠なコンプライアンス・プログラムの要諦とともに、企業価値創造のためのCSR(企業の社会的責任論)のポイントをわかりやすく解説します。

また、最終回は架空企業を想定した「クライシス・シミュレーション・トレーニング」を行います。現実の危機対応を想定した実践的な学びと、参加者間の交流の場といたします。



コンプライアンス = 「企業防衛」のマネジメント・システムであり  
「企業価値創造」のエンジンである。

# 1. 開講記念シンポジウム

日時： 10月6日(火)14:00～16:30

テーマ：「Withコロナの社会に対応できるESG経営」

講師： 山口利昭氏 山口利昭法律事務所、弁護士

司会： 高野一彦 関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科 教授・博士(法学)

# 2. 関西大学「ビジネスコンプライアンススクール」

テーマ：「企業価値を創造するCSR・コンプライアンス経営」

時間： 第1～6回は14:00～17:00、第7回のみ13:00～17:30

詳細・申込：<http://www.kansai-u.ac.jp/umeda/event-seminar/business/-csr.html>

- ・10月21日(水) 第1回「改正公益通報者保護法」 結城大輔氏(弁護士)
- ・11月4日(水) 第2回「ハラスメント」 北村和敏氏(ACBEE常任理事)
- ・11月18日(水) 第3回「製品事故と危機管理」 小澤守氏(関西大学)
- ・12月2日(水) 第4回「クライシス広報」 近藤誠司氏(関西大学)
- ・12月16日(水) 第5回「防災と企業の危機管理」 奥村与志弘(関西大学)
- ・1月12日(火) 第6回「戦略的CSR」 箕輪睦夫氏(アデランス上席執行役員)
- ・1月26日(火) 第7回「クライシス・トレーニング」 高野一彦(関西大学)

※客員講師：箕輪睦夫氏(アデランス)、結城大輔氏(弁護士)、メディア関係者

受講費： 全7回一括：15,000円(一般30,000円)、1回ごとの参加：2,500円(一般5,000円)<sup>4</sup>

※共催団体(LRMI、JILA)、後援団体(BERC、ACBEE)の方は一般の半額です

## 第1回 10月21日(水)

テーマ: 「改正公益通報者保護法を踏まえた企業の取組課題  
～役員・各部門の役割と、自己適合宣言登録制度の活用」

講師: 結城大輔氏 のぞみ総合法律事務所、弁護士  
弁護士、米国ニューヨーク州弁護士、公認不正検査士等

内容: 2020年6月、改正公益通報者保護法が成立しました。  
改正法は、企業に内部通報に関する体制整備を義務付け、  
守秘義務違反について刑事罰を定めるなど、企業にとって重要な内容となっ  
ています。改正法施行に向け、真に実効性のある内部通報制度を構築するための  
ポイントについて、参加者とのディスカッションも交えつつ整理していきます。



## 第2回 11月4日(水)

テーマ: 「ハラスメントー企業と従業員のコンフリクトー」

講師: 北村和敏氏 日本経営倫理士協会 常務理事  
大手製薬会社 元総務部部長(業務渉外)、経営倫理士、  
日本経営倫理学会会員

内容: 2020年6月、大企業を対象に「パワハラ防止法」が施行されました。  
ハラスメントは時代とともにその概念や価値観が変化し、現在、  
ハラスメント事件を起こした企業は「ブラック企業」と評価されます。  
ハラスメント対策は、経営上の重要課題とって過言ではないでしょう。  
本講義では、ハラスメントに関する具体的な事例を示して、企業に  
おけるハラスメント防止対策をわかりやすく講義します。



## 第3回 11月18日(水)

テーマ: 「製品事故と企業の危機管理のあり方」

講師: 小澤守氏 関西大学名誉教授・工学博士  
関西大学工学部長、社会安全学部長などを歴任  
専門は工学製品・システムの安全性

内容: 2005年1月、ガス瞬間湯沸器による一酸化炭素中毒事故で、メーカーの経営者の業務上過失致死傷罪が認められました。製品などの事故発生時の対応は経営における重要課題です。本講義は、小澤守先生を講師として招き、製品安全と企業の危機対応のあり方を探求します。



## 第4回 12月2日(水)

テーマ: 「クライシス広報のポイント」

講師: 近藤誠司氏 関西大学社会安全学部 准教授・博士(情報学)  
元NHKディレクター(2010年 科学技術映像祭で内閣総理大臣賞受賞)  
専門は災害ジャーナリズム論、災害情報論

内容: 企業におけるクライシス発生時、記者会見の成否によって、その後企業が存亡の危機に陥るか、信頼を回復して再び成長するかが分かります。危機発生時の企業の広報の役割は極めて重要です。本講義は、近藤先生を招き、マスメディアから見た、危機管理広報のあり方を探求します。



## 第5回 12月16日(水)

テーマ: 「国難災害(自然災害・パンデミック)の防災と企業の危機管理」

講師: 奥村 与志弘 氏 関西大学社会安全学部 准教授・博士(情報学)  
: 専門は総合防災・減災

内容: 現在、多くの企業で新型コロナウイルス感染症パンデミックへの対応に尽力していることと思います。企業は、事業継続を目的として、パンデミックは然る事ながら、巨大地震や風水害などの自然災害を対象とした防災・減災対策を講ずる必要があります。本講座は、奥村先生を招き、企業防災・危機管理のあり方を探求します。



## 第6回 2021年1月12日(火)

テーマ: 「戦略的CSRと企業価値創造」

講師: 箕輪睦夫 氏  
株式会社アデランス 上席執行役員 海外事業本部副本部長  
兼) 米国エリア部長、グループCSR広報室担当

内容: アデランス社のCSR活動は、従業員のみなさんの会社や仕事に対するプライドを培い、業績の向上に一定の貢献をしたと考えられています。同社の「事業と一体化した価値創造型CSR」に関する学会での報告は研究者の注目を集め、また日本企業として初めて、英国レスター大学MBAに3年連続で招聘され講義を行いました。本講義は、CSRプロジェクトを主導した箕輪上席執行役員を招き、企業価値を創造するCSRを探求します。

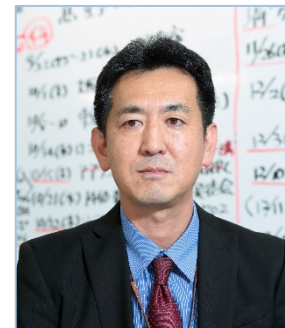


# 第7回 2021年1月26日(火)

テーマ: 「クライシス・シミュレーション・トレーニング」

講師: 高野 一彦 関西大学社会安全学部 教授・博士(法学)  
専門は、法学(情報法、企業関係法)、コンプライアンス論

客員講師: 箕輪睦夫氏(株式会社アデランス上席執行役員)  
結城大輔氏(のぞみ総合法律事務所、弁護士)  
清水様(毎日放送)



内容: 事前に用意したシナリオをもとにして、参加者のみなさんが架空企業の役員の役割を担い、企業における緊急危機対応を模擬的にご経験いただくトレーニングです。

Phase1: 初期対応

第一報が入り、事実確認と原因究明を行います。

Phase2: 緊急危機対策本部

親会社に報告し、グループの緊急危機対策本部で対応を議論します。

Phase3: 記者会見準備

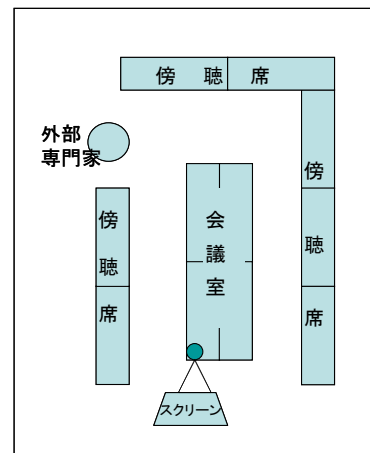
取引先と協議し、会見の準備を行います。

Phase4: 模擬記者会見

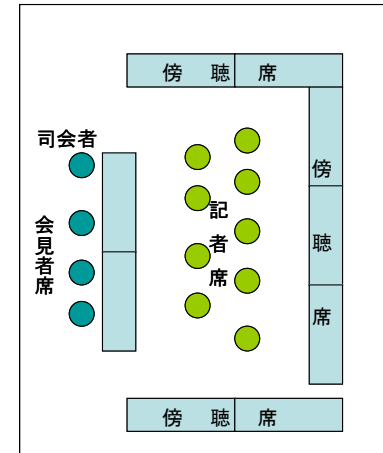
会見者を決め、記者会見を行います。

はたして記者役の受講者がどのような記事を書くか・・・。

Phase1~3



Phase4



# 関西大学「ビジネスコンプライアンススクール」 参加方法

## 1. 申込

以下のURLにアクセスし、「お申し込みはこちら」ボタンよりお申し込み下さい。

<http://www.kansai-u.ac.jp/umeda/event-seminar/business/-csr.html>

受講費： 全7回一括申込み、1回ごとの参加申込みもできます。

全7回一括：15,000円(一般30,000円)、1回ごとの参加：2,500円(一般5,000円)

※共催団体(LRMI、JILA)、後援団体(BERC、ACBEE)の方は一般の半額です

## 2. 受講料のお支払い

(1)請求書払い

(2)クレジットカード決済、ができます。

また、領収書の発行もできます。

お申込み時の【その他伝達事項】に、(1)請求書発行を希望、(2)領収書発行を希望、などをご記入し、申込を行ってください。

多くの方のご参加をお待ちしています。